

令和4年度
新入生オリエンテーション

教育課程及び授業科目 の履修方法（前半）

教務課学部教務係

1

前半

- 連絡手段
- 教育課程(カリキュラム)
 - ・ 本学の教育目的, 特徴
 - ・ 講義形態(大学と高校との相違点)
 - ・ 単位制
 - ・ 科目の構成
 - ・ 卒業・進級に必要な単位
 - ・ 試験・成績
 - ・ 学科所属, 研究指導

2

こちらが前半でご説明する主な内容です。

前半では、本学の教育課程(カリキュラム)についてご説明します。

連絡手段

学生への連絡・周知はmanaba・メールによって行います。

連絡事項・通知を見ないための不利益はすべて学生個人の責任となりますのでご注意ください。

3

連絡手段(掲示室と休講情報)

○まずは、大学から皆さんへの連絡手段について説明します。

○前期授業は、学内での受講機会の増加を目的とし、十分な感染防止対策を行ったうえで、対面授業を実施します。また、安全な教室の収容定員を維持する必要から、大人数科目等を中心に遠隔授業を併用することとしております。皆さんにはmanabaへの掲示、メールにて重要な連絡を行いますので、注意して見るようにしてください。

○掲示を見ないための不利益はすべて学生個人の責任となりますのでご注意ください。

○掲示では、休講、補講、試験・レポートに関することや重要な連絡に関する呼び出し、そのほか大学生活全般に関することが掲載されます。

教育課程

- ・本学の教育目的, 特徴
- ・講義形態(大学と高校との相違点)
- ・単位制
- ・科目の構成
- ・卒業・進級に必要な単位
- ・試験・成績
- ・学科所属
- ・研究指導

4

教育課程(カリキュラム)

○ここでは、本学の教育目的、特徴についてと、講義形態について説明します。

小樽商科大学の教育目的, 特徴

(履修の手引き2頁~)

●ディプロマポリシー(学位授与方針)

●カリキュラム・ポリシー

(教育課程の編成・実施方針)

5

本学の教育目的

○ここには、小樽商科大学の教育目的、教育の特徴、教育課程について記載されています。

○ディプロマポリシーとは、学位を取得するために、どういった能力を身につける必要があるかを定めたものです。

○カリキュラム・ポリシーとは、ディプロマポリシーに掲げる人材を育成するための教育課程の編成・実施方針となります。

○この方針の教育目的を達成するためにカリキュラムというものが組みられています。

○履修の手引きに、カリキュラムについて大体のことがわかるようにコンパクトにまとめられていますので、目を通しておいてください。

講義形態

- 大学では、ほとんどの授業科目が自分で選んで受講する「選択科目」になっています。
- 自分が4年間でどのように卒業するか履修計画を立て、その履修計画に基づいて科目を選択し、必要な単位を修得して卒業することになります。

6

講義形態

○高校までは、学校で作成した時間割どおり授業を受けていたことと思いますが、大学ではほとんどの授業科目が自分で選んで受講する〈選択科目〉になっています。4年間で卒業するために、自ら履修計画を立て、授業科目を選択履修し、卒業に必要な単位を修得しなければ卒業することはできません。